

良い事例を水平展開

佐藤渡辺

佐藤渡辺は、東京都港区の本社で第31回業務改善発表会を開いた。写真。104人が参加した。会



場では、本社や支店の担当者が生産性向上や働き方改革の取り組み、工事例など13テーマを発表し、その様子は動画配信サイトを通じて東北支店1カ所、中日本支店2カ所、西日本支店4カ所へ中継した。

冒頭、あいさつに立った原義久代表取締役副社長兼工事本部長は「真の働き方改革のためには、残業を減らし、休日や給与を増やし、さらに会社の利益も増やさなければいけない。労働環境が良くなっても、利益が減り続ければ企業が存続できず元も子もない。利益を出すためには生産性の向上が求められる。そのためには、日ごろの業務を見直して改善を進めていくことが必要だ」と述べ、「発表の中で良い事例があれば持ち帰って水平展開してほしい」と呼び掛けた。

